

内閣府  
特命担当大臣表彰  
奨励賞

厚生労働省推薦

# 全国脊髄損傷者連合会山形県支部

(山形県山形市)

## 【概要】

- 全国脊髄損傷者連合会山形県支部は、2004年に車椅子使用者用駐車施設(※)の相次ぐ不正利用の防止策として、メンバーの発案により、全国で初めて駐車施設への全面青色塗装を行った。以降、当事者を中心に、全面青色塗装の取組を継続している。

(※)バリアフリー法により設置が義務付けられた幅の広い(3.5m以上)区画



青色塗装された駐車場



塗装作業の様子

## 【 功績・功労 】

- 山形県や市町村のほか、スーパーマーケット・ホームセンター等の協力を得て、全面青色塗装の取組は県内で波及している。



車椅子ユーザー自身やボランティアの小学生も作業に参加している

- 小中高生や一般ボランティアの協力で全面青色塗装活動を実施することで、県内の車椅子ユーザーにとってのバリアフリー環境への意識啓発に役立っている。
- 県内のスーパーマーケットでは、全面青色塗装の部分だけでなく、通称「ダブルスペース」と呼ばれる高齢者やベビーカーユーザーのスペースに配慮する取組にも広がっており、高齢化が急ピッチで進んでいる全国の実情に対応した取組となっている。
- 他県の連合会支部からの依頼に応じて車椅子マークの型枠を送付するなどの普及啓発活動を重ねているほか、国の啓発ポスターにも全面青色塗装が取り入れられるなど、本取組は北海道から沖縄県まで着実に全国へと波及している。



車椅子マークの型枠